

# 2022 年度 大学院生プロジェクト型研究 成果報告会

本大学院生プロジェクト型研究は、大学院生が主体的に研究を企画・実施・報告する力を養い、研究能力を高める機会の提供を目的として実施しているものです。

上記の趣旨から、2022 年度大学院生プロジェクトの成果報告会を対面とオンライン形式を併用し、下記の要領で行います。参加自由ですので、学生・教員の皆様は奮ってご参加ください。

日時 → 2023 年 3 月 9 日 (木) 13:00~17:30

対面参加 → 文科系総合研究棟 1 号館 206 教室

オンライン参加 (Zoom) → 右記 URL/QR コードからお申込みください

<https://bit.ly/inseiProject2022>

ミーティング ID : 867 2611 7077 パスコード : 20230309



研究代表	研究課題
孫 冬梅 (博士課程後期)	学校と地域をつなぐコーディネーターの役割と学び —福島県南相馬市地域学校協働活動事業の取組から—
胡 韋 (博士課程後期)	認知症とともに生きる共生社会の構築と社会教育 —「本人・若年認知症のつどい『翼』」を通して—
WANG HAOMIAO (博士課程前期)	中国における中学校学級担任の心理的負担に影響を及ぼす個人・組織環境要因
杉本 守 (博士課程前期)	情緒応答性と他者意識及び子ども観の関連の検討 —表情認知における親と未婚者の対比から—
新津 雪乃 (博士課程前期)	進行性筋ジストロフィー児童・生徒における就学状況の現状について
内山 彩香 (博士課程前期)	アルコール問題を抱える家族における相互作用の検討 —症状の経過に着目して—
森谷 菜々絵 (博士課程前期)	家族および医療者のサポートが2型糖尿病患者のQOLに及ぼす影響
稲垣 悟 (博士課程前期)	公立小学校におけるオルタナティブ教育の実践にかかる開校プロセス —福山市における学校再編事業に着目して—
湊 洵菜 (博士課程前期)	異文化間協働による学習者のグローバル・コンピテンシーの習得 —地域社会に開かれた国際共修の実践からホスト側の学びに着目して—
亀岡 晃佑 (博士課程前期)	“脱マスク”への抵抗における不安要因の検討
宮川 紫苑 (博士課程前期)	日本における「入床先延ばし」についての実態把握
八木 美華 (博士課程前期)	成人の経験を資源とする音楽学習に関するアクションリサーチ

【問い合わせ先】 東北大学大学院教育学研究科 先端教育研究実践センター

Tel/Fax: 022-795-6141/3737 E-mail: [edunet@sed.tohoku.ac.jp](mailto:edunet@sed.tohoku.ac.jp)